

ノリ養殖情報(第15報)

令和4年1月20日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は15回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回を予定。

1. 調査結果

調査日: 1月17日(月) 天候: 晴 気温: 10.2°C(13:05 時点)

(今回(1/17)の水温等の測定時間帯 13:15~16:10) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/10)の水温等の測定時間帯 6:30~9:05)

調査点	水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
	今回	前回 1月10日	今回	今回	前回 1月10日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻 支柱	9.6	9.2	22.0	4.0	6.7	2.6	なし	なし
2. 神代 支柱	10.0	9.2	22.0	4.1	8.5	1.7	なし	なし
3. 土黒 支柱	10.5	8.6	21.2	15.4	6.1	1.7	/	/
4. 多比良 支柱	11.7	9.4	22.4	5.9	6.2	4.2	なし	+
5. 大野浜 支柱	11.2	10.1	22.1	16.0	10.1	2.1	+	+
6. 三会 支柱	11.5	10.5	22.7	14.1	14.1	4.3	/	/

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻	大型珪藻
	スケルトネマ属	コンディイカス属
1. 長崎鼻	168	0
4. 多比良	21	2
5. 大野浜	9	0

● 調査結果概要

- ・水温は9.6°C~11.7°C。海水比重(σ15)は21.2~22.7でした。
- ・漁場に設置している温度計の1月10日から1月17日迄の測定結果は、平均温度は7.3~9.2°Cで、昨年より0.0~1.1°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、4.0~16.0 μg-at/Lで、6地点中3地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・多比良でツボ状菌(顕微鏡レベル)、大野浜であかぐされ病(顕微鏡レベル)とツボ状菌(顕微鏡レベル)が確認されました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大168細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀:塩田川河口域から竹崎沖にかけて、スケルトネマによる赤潮が確認されました(1月14日)

3. 他県の情報

- 福岡:アカは3調査点で確認され、中度が2点、軽度が1点でした。ツボは2調査点で確認され、いずれも軽度でした(1月17日)
- 佐賀:アカおよびツボは確認されませんでした。白石町地先から太良町地先の漁場で色落ちが確認されました(1月13日)
- 熊本:アカが1地点(顕微鏡サイズ)で確認されました。珪藻付着(リクモフォラ)が多くみられました(1月13日)

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 葉長は31.1~116.0mmの範囲で、平均は49.5~78.0mmでした。
- 1漁場でやや色調が低下していました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・アカグサレ病が1漁場で、ツボ状菌が2漁場で確認されました。
 - ・付着物は珪藻(リクモフォラ)が確認されました。